

第33回全国高等学校体操競技選抜大会参加資格者一覧表(男子)

平成31年2月6日

1班(午前に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1	井上 圭蔵	2	三重	暁	※No.1~No.8は、No.51~60に続く8名。 手順③1・2年生を上位(No51)から並べ、下位に3年生を並び替える。
2	田口 陸斗	2	福岡	自由ヶ丘	
3	徳田 大生	1	愛媛	新田	
4	麻田 健斗	2	埼玉	埼玉栄	
5	河野 稜	2	愛媛	新田	
6	花木 拓弥	2	福井	鯖江	
7	小林 祐大朗	2	東京	駒沢大学	
8	靱井 琉希	2	佐賀	鳥栖工業	
9	酒井 貴一	2	北海道	札幌啓成	※ブロック枠Aはブロック1位の都道府県 手順⑤
10	清本 拓	2	宮城	明成	
11	湯元 和志	2	東京	日体大荏原	
12	壁谷 日陽	1	福井	鯖江	
13	磯村 周	1	三重	暁	
14	田部 壮一郎	1	大阪	清風	
15	三村 雄大	2	岡山	関西	
16	種 晃成	2	徳島	小松島	※ブロック枠B(普及枠)は参加できる都府県を増やすよう配慮 ※各ブロックの判断により、1枠を種目別出場に替えることも可能 手順⑥
17	前野 修摩	2	福岡	自由ヶ丘	
18	大谷 直希	2	北海道	とわの森三愛	
19	長瀬 智博	2	青森	青森山田	
20	吉原 諒真	2	神奈川	藤沢翔陵	
21	百目鬼 大輝	1	新潟	関根学園	
22	山下 竜輝	2	愛知	名城大附	
23	西 人生	2	滋賀	栗東	※1 手順⑦ 協会推薦無(9/4)
24	檜皮 哉汰	2	鳥取	智頭農林	
25	土屋 宇大	2	愛媛	新田	
26	福田 雄翔	2	熊本	熊本学園大付	
27	有政 佑真	1	兵庫	飾磨	※No.29~30は、開催都道府県・開催ブロック 手順①
28	蓮見 涉真	2	茨城	勝田工業	
29	近藤 和真	2	山口	豊浦	
30	中村 玲志	2	岡山	関西	

2班(午後に競技)					
No.	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
31	橋本 大輝	2	千葉	市立船橋	※No.31~No.42は、全国高校総体個人総合成績1・2年生上位12名 手順②
32	北園 丈琉	1	大阪	清風	
33	安達 太一	2	千葉	市立船橋	
34	土井 陵輔	2	岡山	関西	
35	木下 渚	2	大阪	清風	
36	上田 遙介	1	岡山	関西	
37	並松 玄大	2	岡山	関西	
38	金田 希一	2	千葉	市立船橋	
39	末次 耕太郎	1	大阪	清風	
40	佐藤 優樹	1	埼玉	埼玉栄	
41	津村 涼太	1	三重	暁	
42	長崎 奏人	1	三重	暁	
43	坂口 慶祐	2	大阪	清風	※No.43~No.50は、全国高校総体チーム選手権上位8チームの都道府県 手順④
44	日高 大輝	1	千葉	市立船橋	
45	柴田 浩佑	2	岡山	関西	
46	古川 智英	2	京都	洛南	
47	榊原 拓弥	2	福井	鯖江	
48	平田 祐一郎	2	愛媛	新田	
49	近藤 衛	2	東京	日体大荏原	
50	首藤 匠	2	三重	暁	
51	矢野 雄大	1	大阪	清風	※No.51~No.60は、全国高校総体個人の1・2年生上位12名を除く、10名。但し、1・2年生は本人、3年生は都道府県 手順③1・2年生を上位(No51)から並べ、下位に3年生を並び替える。
52	宮地 陸斗	2	東京	日体大荏原	
53	江俣 有寿彩	1	千葉	市立船橋	
54	平松 航河	1	千葉	市立船橋	
55	平田 龍之介	2	大阪	清風	
56	佐々木 翼	2	京都	洛南	
57	露木 元太	2	福井	鯖江	
58	小長井 倫	2	岡山	関西	
59	大柿 颯生	2	福井	鯖江	
60	岩澤 将英	2	宮城	明成	

※ 日本体操協会推薦選手としてNo.27~No.28に2名の出場権を与え、2班で抽選する。但し、推薦選手がいない場合には全国総体チーム成績1位、2位の所属するブロックに出場権を与え、1班で抽選する。このブロック枠も参加できる都府県を増やすように配慮すること。
協会推薦があった場合、順次、資格No.27・28とNo.59・60と交替して、協会推薦選手を2班で抽選する。(注)